

# かみきた楽農通信

第58号  
令和3年5月17日発行

上北地域県民局 地域農林水産部

○ 農業普及振興室

青森県十和田市西十二番町 20-12

TEL : 0176-23-4281

FAX : 0176-25-7242

ホームページ



上北農業普及振興室

で検索

○ 農業普及振興室三沢分室

青森県三沢市東岡三沢 1-1-7

TEL : 0176-53-2498

FAX : 0176-53-8539



## ごあいさつ 「令和3年度のスタートに当たって」

\*\* 農業普及振興室長 加藤 寿男 \*\*

これまで、農業を取り巻く情勢は大きく変化してきましたが、上北地域の農業者は経営規模の拡大や販売力の強化などにより、多くの難題を解決し、経営発展を成し遂げてきました。

その結果、上北地域は本県農業産出額の約34%を占める本県有数の農業地帯となり、農業経営士、VIC・ウーマン、若手農業者などの意欲的な担い手が多数活躍しています。

一方で、少子高齢化や人口減少に伴う労働力不足、新型コロナウイルス感染拡大の影響など新たな課題に直面しています。

農業普及振興室では、上北地域の農業を一層発展させるため、市町村やJAなど関係機関と一体となって、地域の課題解決に取り組み、農業者の経営発展を支援して参りますので、よろしくお願いします。

## 春の農作業安全運動展開中

～ストップ！農作業事故～

実施期間：2021年4月1日～5月31日

上北管内では、例年、農業機械による事故が多発しています。これまでに管内で発生した農作業事故では、若者から高齢者まで幅広い年齢の方が被害に遭われており、中には死亡事故にまで発展してしまったものもあります。

管内で発生した農業機械による死亡事故は、1人きりでの作業中の事故だったために発見が遅れたという事例が少なくありません。

作業は極カー人では行わず、やむを得ず一人で作業する場合は家族などに自分の居場所を伝えておくようにしましょう。

また、トラクター等の機械が横転し、その下敷きになる事故も多く発生しています。安全キャブ・フレームが付いたトラクタで、シートベルトを締めて作業するようにしましょう。

また、雑草等で足下が隠れていると脱輪による転倒の危険性が高まります。ほ場への侵入・退出路の整備を行いましょ。

慣れている作業でも油断せず、常に注意しながら作業することを心がけましょ！



## 令和3年度 県民局重点枠事業の紹介

当部では、上北地域で課題となっている労働力不足や産地直売所の販売額伸び悩みに対応するため、県民局重点枠事業を立ち上げ、課題解決に向けて重点的な活動を展開します。

### 1 上北やさいスマート農機普及拡大事業 (R3~R4)

上北地域は県内有数の露地野菜産地ですが、高齢化や農業就業人口の減少による労働力不足が課題となっており、自動操舵トラクタなどスマート農機が注目を集めています。

そこで、本事業ではスマート農機の普及拡大のため、スマート農機の導入コスト低減に係る検討や自動操舵トラクタの活用促進に取り組みます。主な事業内容は次のとおりです。

#### ① スマート農機の導入コスト低減等推進方策の検討

先進農家や関係機関で、導入コスト低減に向けた情報共有や推進方策の検討を行います。

#### ② 自動操舵トラクタの活用研修会開催

経営主だけでなく女性や若手農業者も対象とした研修会の開催や、自動操舵トラクタのビデオマニュアル作成に取り組みます。

これらの取組を通じてスマート農機の普及拡大を図り、労働力不足に対応できる野菜産地の育成を目指します。



### 2 新たなステージを目指す「かみきた産直」チャレンジ事業 (R3~R4)

上北地域の産地直売施設の販売額は近年伸び悩みの傾向にあり、新型コロナウイルスの影響から、新たな生活様式に対応した取組も必要になっています。

そこで、本事業では上北地域の産地直売施設の販売力強化を図るため、買物弱者の支援や新たな生活様式にも対応した販売システムの導入、地場産品を活用した新たな商品の導入などのビジネスモデルの構築に取り組みます。主な事業内容は次のとおりです。

#### ① 産直販売組織による新たなビジネスモデルを公募し、その有効性や採算性を実証

①「移動販売タイプ」：県内大消費地へ出向いての出張販売や食料品店が近くにない地域への移動販売、官公庁・企業を対象とした事前注文・配達による販売

②「店内売り方・商品工夫タイプ」：コロナ禍での新たな生活様式にも対応した売り場づくりや、地場産品に新たな付加価値を加えた商品の販売

#### ② 産直施設ステップアップセミナーの開催

新たなビジネスモデルを管内産直施設に普及していくため、実証成果の発表等を行うセミナーを開催

今後、2か年の取組によって生産者の所得拡大と地域貢献につなげていきます。



## 農業は正しく使って安全・安心

～農業危害防止運動～

実施期間：2021年5月1日～8月31日

- ・農薬の使用前には必ず農薬ラベルを確認しましょう。
- ・散布器具は点検しましょう。
- ・使用の際は農薬を飛散させないように注意し、住宅地や学校の周辺で使用する場合は事前に幅広く知らせましょう。
- ・農薬の使用後はすみやかに記帳し、残った農薬は施錠して保管しましょう。
- ・クワトロピクリン剤など土壌くん蒸剤を使用する場合は、必ず「被覆」をしましょう。

農業普及  
振興室長



加藤 寿男

# 令和3年度 上北地域県民局地域農林水産部

## 農業普及振興室 職員紹介

○ 農業普及振興室

TEL: 0176-23-4281

FAX: 0176-25-7242

○ 三沢分室

TEL: 0176-53-2498

FAX: 0176-53-8539

企画  
班



副室長 中村雄二  
(班の総括)



主幹 西館勝富  
(強農(旧経営体)・産地パ  
ーアップ事業)



主幹 下田有紀  
(強農(基幹施設)・  
経営所得安定対策)



主査 牧野丈太郎  
(農業委員会交付金等)



主査 鈴木聡  
(農地中間管理事業・  
供給力強靱化対策)



技師 加賀聡子  
(食品表示・農福連携)

経営・担  
い手班



副室長 佐々木祐一  
(班の総括)



主幹 斗ヶ澤一雄  
(農業士会・制度資金)



主査 清代真理  
(産直・女性起業)



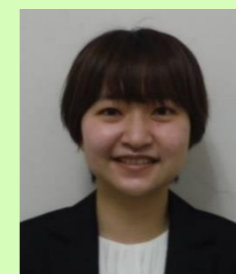
主査 斉藤聖子  
(女性リーダー育成)



主査 下山ひろみ  
(新規就農支援)



主任専門員  
和田浩  
(経営改善指導)



技師 黒瀧耀子  
(農村青少年育成・トップランナー)

作物・畜  
産班



副室長 對馬和春  
(班の総括)



主幹 川島章  
(畜産(酪農))



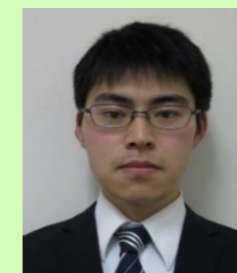
主査 洪川明弘  
(畜産(肉牛))



技師 立崎綾乃  
(畑作)



技師 佐々木祐太  
(水稲)



技師 林智裕  
(水稲・畑作)



技師 油川慧人  
(水稲・畑作)

園芸  
班



副室長 野呂賢一  
(班の総括)



主幹 坂川雄亮  
(野菜・花き)



主任専門員 山田隆  
(野菜・指定産地)



主任専門員 太田富広  
(野菜)



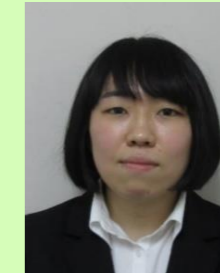
技師 秋田奈津子  
(果樹)



技師 杉山真一  
(野菜・特裁)



技師 米村源  
(野菜・GAP)



技師 町田彩花  
(野菜)



非常勤事務員  
中山雅恵

### 三沢分室



副室長 藤井明彦  
(分室の総括)



主幹 三浦嘉浩  
(水稲)



主幹 雪田隆史  
(野菜)



主査 出町友玲  
(農村青少年育成)



主査 梅森一  
(新規就農支援)



主査 松本佑紀  
(野菜)



非常勤事務員  
櫛桁亜由美